

Monthly Repo. ならやま

◆1月24日(木) 晴れ 47名

初出の日から一斉作業を行った第5地区の笹刈りとスギの伐採を継続するとともに、県より借り入れたチップパー機で笹の粉碎作業も併せて実施した。

第5地区で上空に舞い上がる1羽のオオタカが観察された。近くに営巣地があるものと思われる。またベースキャンプ横の柿の木では、メジロが群がり、井戸端会議の真最中。

農園では春野菜の畑準備で積み上げていたチップを掘り返したところ、先客のカブトムシの幼虫に迷惑がられた。花関係では花壇の除草、寒肥やりも開始された。



◆1月29日(火) 晴れ 18名

チップパー機の借り入れ期間が2週間と短いため、急遽臨時の作業日を設けて第5地区の笹の粉碎を行った。

◆1月31日(木) 晴れ 54名+1名

第5地区のスギの伐採・笹刈り・チップパー機による笹の粉碎作業を継続実施。

農園では用水路に溜まった土砂の除去、じゃがいも畑のチップ投入、水田の水路整備など、花関係では日陰植物とアジサイの寒肥やりパンジー花壇の除草。

真冬とはいえ非常に暖かくて快適な一日であった。

◆2月7日(木) 晴れ 51名

しいたけ菌の打ち込み時期が迫ってきた。12月に伐採して準備しておいたコナラから、植菌に適した太さの枝の選別・切り取り。農園では先週に引き続きじゃがいも畑の準備、用水路の泥あげの継続実施。花関係では自転車道に沿った花壇の除草。



第5地区では伐採木の整理を進めながら小枝の焼却処分も実施。

◆2月14日(木) 晴れ 52名+24名

天気が良く、非常に暖かくて気持ちの良い一日であった。コナラを玉切りの継続実施。薪小屋作り着手、大工顔負けの頑丈な小屋が出来上がりそう。

第5地区の刈り倒された太い篠竹が、野菜の支柱として日の目を見ることになった。

パトロール隊からアセビのつぼみ、ヤマザクラの芽が膨らんだとの報告があった。春は一步步近づいてはいるようだ。

◆2月21日(木) 晴れ 49名+2名

皆伐地区では、しいたけ原木作りの作業継続。薪小屋は手の込んだ屋根がほぼ仕上がった。

農園では支柱用の青竹を100本確保し、畑へのチップ投入も進み、あとは栽培を待つばかり。どんな野菜が栽培されるのか楽しみ。

クロモジの花があと1週間で開花??

ならやま池の改修はかなり進み、水入れ時期もそう遠くないようである。(文責：木村)